



【夏期開園期間】4/29(祝)~11/3(祝)【開園時間】10/15(土)までは午前9:30~午後5:15(最終入園は午後4:00まで)、10/16(日)~11/3(祝)までは午前9:30~午後4:30(最終入園は午後4:00まで)。※11/4(金)~10(木)は休園日です

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎0166-36-1104



9/5撮影

この秋も、たくさんの命が生まれています！

「サル舎」ではアビシニアコロブス、「こども牧場」ではヤギ、「もうじゅう館」ではライオン、「両生類・は虫類舎」ではシマヘビの新しい命が誕生しました。

アビシニアコロブスの「アビ」が産みました

8/10、昨年につづき、アビシニアコロブスの「アビ」が産みました。生まれてしばらくは真っ白な毛をしていますが、半年もたてば親と同じ毛色になります。昨年生まれた「アクイラ」、おとし生まれた「あんず」と遊ぶ姿が見られるかも！



ライオンの「イオ」が産みました

9/12、昨年10月に来園し、今年の春にオスの「オリト」との同居を開始したメスの「イオ」が産みました。旭山動物園では、14年ぶりのライオンの産産となります。産室のモニターで子どもの存在は確認しています。詳細は公式HPやSNSで発信していきますので、チェックしてみてください。

ヤギの「こむぎ」が産みました

9/10、「こども牧場」で飼育しているヤギの「こむぎ」が2頭の子(オスとメス)を産みました。ピョンピョン跳ね回る姿には思わず「かわいい」と声が出てしまいます！ヤギの産産は10年ぶり。ぜひ、ヤギの子どもに会いに来てください。

9/11撮影

季節感、生活する場所や生きものそれぞれ違うんですね。「春・夏・秋・冬」、季節は4つ。「秋はいつから？」と聞かれたら、どのように答えますか？生活する場所によって感じ取り方は異なりますよね。北海道と沖縄県の人とでも感覚は違いますし、北半球と南半球では季節が逆ですね。1年で一生を終える昆虫などは、同じ季節を二度経験できません。「昨日」はありますが、「昨年」がないのです。寿命が複数年ある生きものはどのよう季節を感じているのでしょうか。食べるものが少なくなる寒い「冬」という季節が来る前に始まる、体の変化が彼らにとっての「秋」なのでしょうか…。

エゾシカのオスのツノが完成！

4月中旬に抜け落ち、また新しくはえてきたエゾシカのオスのツノが、立派に完成しましたエゾシカはこれから繁殖期。立派なツノを合わせて力比べをする様子がこれから観察できるかもしれません。ちなみにトナカイのデナリ(オス)のツノはエゾシカより早く、昨年よりもさらに立派に完成していますよ！ツノの大きさや生え方の違いなど、ぜひ比べてみてくださいね！



6/13

動物画コンクール入選作品展示会、11/3(祝)まで開催中！

7/31~8/22で作品の募集があり、8/31に審査会、9/25に表彰式が行われた第54回旭川市旭山動物園児童動物画コンクールの入選作品展示会が11/3(祝)まで開催中。旭川市長賞、旭川市教育委員会教育長賞、優秀賞のほか、努力賞を含めた全103点が、正門そば「いこいの広場休憩所」に展示されています。



9/17